

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 16 年 9 月 24 日 (2004.9.24)

【公開番号】特開 2000-203160 (P2000-203160A)

【公開日】平成 12 年 7 月 25 日 (2000.7.25)

【出願番号】特願 平 11-9155

【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 M 5/26

B 4 1 M 5/30

【F I】

B 4 1 M 5/18 B

B 4 1 M 5/18 R

B 4 1 M 5/18 1 0 1 C

B 4 1 M 5/18 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 9 月 8 日 (2003.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

支持体上に、電子受容性化合物、該電子受容性化合物との反応により近赤外部に吸収をもつ発色画像を形成する電子供与性化合物、及び該電子受容性化合物との反応により近赤外部に実質的に吸収をもたない発色画像を形成する電子供与性化合物からなる感熱発色成分を含有する感熱記録層を設け、該感熱発色成分の少なくとも 1 種以上が、その表面に不飽和炭素結合を有する化合物を重合して得られる発色調節層を設けた粒子の形態で感熱記録層中に含有することを特徴とする感熱記録材料。

【請求項 2】

該発色調節層が、発色調節層を設ける感熱記録成分を構成する化合物粒子の分散液に不飽和炭素結合を有する化合物を加え、該不飽和炭素結合を有する化合物を付加重合させたものである請求項 1 記載の感熱記録材料。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

【課題を解決するための手段】

本発明者らは種々検討を加えた結果、支持体上に、電子受容性化合物、該電子受容性化合物との反応により近赤外部に吸収をもつ色素を形成する電子供与性化合物、及び該電子受容性化合物との反応により近赤外部に実質的に吸収をもたない色素を形成する電子供与性化合物からなる感熱発色成分を感熱発色層に含有させ、該感熱発色成分の少なくとも 1 種以上が、その表面に不飽和炭素結合を有する化合物を重合して得られる発色調節層を設けた粒子の形態で感熱記録層中に含有することにより、目的とした感熱記録材料を得ることができた。